

- 問1 沖縄県にある「平和の礎」には、2022年現在で合計24万人を超える人々の名前が刻まれています。この記念碑の運用実態について、統計的な背景から説明したものと正しいものはどれですか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 建設当初から刻銘される人数は固定されており、新たな名前が追加されることはない。 | 2. 氏名が判明していない犠牲者が多いため、現在は氏名ではなく出身地別の人数のみを刻んでいる。 | 3. 沖縄県出身者の名前が約15万人と最も多いが、県外や海外出身者の名前も多数刻まれている。 | 4. 連合国側の犠牲者については、平和の礎とは別の施設に分けて名前が刻まれている。 |
|--|---|--|---|
- 問2 南アフリカ共和国では、かつてスポーツ観戦の客席が人種によって分断されているような状況がありました。この人種隔離政策の撤廃を目指して活動し、長期間の投獄を経て1994年に同国初の黒人大統領となった人物は誰ですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|----------|--------------|---------------|
| 1. バラク・オバマ | 2. キング牧師 | 3. ネルソン・マンデラ | 4. マハトマ・ガンディー |
|------------|----------|--------------|---------------|
- 問3 1930年代後半、日中戦争が長期化する中で制定された「国家総動員法」の目的と、その内容についての説明として最も適切なものを選びなさい。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 地主から土地を買い上げて小作人に安く売り渡し、自作農を増やして社会を安定させること。 | 2. 議会の承認なしに、戦争遂行のために必要な人的・物的資源を政府が統制・動員すること。 | 3. 企業の生産活動によって発生する大気汚染や水質汚濁に対し、企業の社会的責任を明確にすること。 | 4. 教育の機会均等を実現し、個人の尊厳を重んじる民主的な教育制度を確立すること。 |
|---|--|--|---|
- 問4 1991年に発生し、第二次世界大戦後から続いてきたアメリカ合衆国を中心とする資本主義陣営と、ソビエト連邦を中心とする社会主義陣営の対立（冷戦）を完全に終わらせることになった出来事を選びなさい。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|------------|-------------|----------------------|
| 1. ソビエト連邦の解体 | 2. 国際連合の創設 | 3. ロシア帝国の崩壊 | 4. 北大西洋条約機構（NATO）の解散 |
|--------------|------------|-------------|----------------------|
- 問5 明治時代初期、岩倉具視を全権大使として欧米諸国へ派遣された「岩倉使節団」の主な目的として、当時の時代背景をふまえて説明したのとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 兵庫の港を大規模に修築し、宋との貿易を拡大させて平氏政権の経済基盤を強化すること | 2. 仏教を日本へ正式に伝えることで、天皇を中心とした国家体制を宗教的に支えること | 3. 欧米の先進的な制度や文化を直接調査し、不平等条約の改正に向けた予備交渉を行うこと | 4. 新幹線や高速道路などの交通網を全国に整備し、国民所得を倍増させる計画を立案すること |
|---|---|---|--|
- 問6 1989年、地中海に位置する島国でアメリカとソ連の首脳が会談を行い、第二次世界大戦後から長く続いた東西の対立に終止符を打つことが宣言されました。この会談の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|-----------|----------|
| 1. ヤルタ会談 | 2. バンドン会議 | 3. ポツダム会談 | 4. マルタ会談 |
|----------|-----------|-----------|----------|
- 問7 1980年に夏季オリンピックが開催された都市であり、当時のソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）の首都でもあったモスクワは、1991年のソ連解体後、現在はどの国の首都となっていますか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------------|----------|--------------|
| 1. ロシア連邦 | 2. ウズベキスタン共和国 | 3. ウクライナ | 4. カザフスタン共和国 |
|----------|---------------|----------|--------------|
- 問8 1930年代の日本では生糸や綿織物といった軽工業製品が輸出の中心でしたが、1970年代には鉄鋼や自動車を主力とする重化学工業へと産業構造が転換しました。この時期に日本が行っていた、海外から原油や鉄鉱石などの原料・燃料を輸入し、国内で工業製品に製造して輸出する貿易の形態を何と呼びますか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 保護貿易 | 2. 中継貿易 | 3. 自由貿易 | 4. 加工貿易 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問9 明治政府は北海道の開拓を進める中で、アイヌの人々に対して日本語の使用を強いたり、伝統的な生活習慣を制限したりする同化政策を行いました。この時に制定され、アイヌの人々の独自の文化を否定する側面があった法律と、その反省に立ち、アイヌの人々の誇りを尊重し文化の継承を図るために1997年に制定された法律の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|----------------------|-------------------------|----------------------------|
| 1. 国家総動員法 — アイヌ文化振興法 | 2. アイヌ新法 — 北海道旧土人保護法 | 3. 北海道旧土人保護法 — アイヌ文化振興法 | 4. 北海道旧土人保護法 — 民族共生象徴空間設置法 |
|----------------------|----------------------|-------------------------|----------------------------|
- 問10 1990年代以降、日本が自衛隊を海外へ派遣して行っている「国連平和維持活動（PKO）」の具体的な内容や目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 紛争地や被災地において、政府とは独立した立場の民間団体が、医療支援や食料配布などの人道支援を行う。 | 2. 教育、科学、文化の分野における国際協力を通じて、諸国民の交流を図り、世界平和に貢献する。 | 3. 開発途上国の経済発展を目的として、政府が資金や技術を提供し、現地の経済基盤を整えるよう支援する。 | 4. 国際連合の要請を受け、紛争当事者間の停戦監視や、選挙の公正な実施、壊れた道路などのインフラ復旧を支援する。 |
|--|---|---|--|
- 問11 欧州連合（EU）が発足した1993年に、千葉県の日暮の森に登録された「ラムサール条約」の内容として、最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地を保護し、保全することを目的としている。 | 2. 酸性雨の原因となる物質の排出を抑えるため、多国間での協力体制を構築している。 | 3. 国境を越えて移動する、絶滅のおそれのある野生動植物の国際取引を規制している。 | 4. 文化財や自然環境のうち、人類全体にとって顕著な普遍的価値を持つものを保護している。 |
|---|---|---|--|
- 問12 アメリカ大統領とソ連書記長が会談し、長年の冷戦の終結を宣言するに至った歴史的背景を説明したのとして、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 核兵器の開発競争においてソ連がアメリカを圧倒し、軍事的な優位性を確立したことで対立を続ける必要がなくなったこと。 | 2. ソ連において、国内の立て直しを図るための改革（ペレストロイカ）が進められ、西側諸国との協調路線に転換したこと。 | 3. 第二次世界大戦直後に東西ドイツの分断を決定した会談に基づき、両国の経済協力が順調に進んだこと。 | 4. ソ連がキューバに核ミサイル基地を建設したことで、アメリカとの間に核戦争の危機が高まり、軍縮の必要性が生じたこと。 |
|---|--|--|---|
- 問13 第二次世界大戦後、アメリカ合衆国を中心とする資本主義陣営と「冷戦」と呼ばれる対立を続け、1991年に解体された社会主義国家の名称として正しいものを選びなさい。 (2016年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------|----------|---------------------|-------------|
| 1. ソビエト社会主義共和国連邦 | 2. ロシア帝国 | 3. ユーゴスラビア社会主義連邦共和国 | 4. ドイツ民主共和国 |
|------------------|----------|---------------------|-------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 沖縄県出身者の名前が約15万人と最も多いが、県外や海外出身者の名前も多数刻まれている。	2022年時点の統計によれば、刻銘者の内訳は沖縄県出身者が約15万人で最も大きな割合を占めますが、日本国内の他県出身者、さらにはアメリカ、イギリス、韓国、北朝鮮、台湾といった海外出身者の名前も数万人規模で含まれています。また、調査によって新たに身元が判明した犠牲者の名前は現在も追加で刻み続けられており、刻銘者数は年々増加しています。
問2	答え 3 ネルソン・マンデラ	ネルソン・マンデラは、人種隔離政策に反対して27年間にわたり投獄されました。釈放後は白人政府との交渉を進め、全人種が参加する初めての総選挙を経て大統領に就任し、人種間の和解と新しい国づくりに貢献しました。
問3	答え 2 議会の承認なしに、戦争遂行のために必要な人的・物的資源を政府が統制・動員すること。	1938年に制定された国家総動員法は、戦争のために国全体の力を集中させる「総力戦体制」を構築することが目的でした。この法律により、政府は帝国議会の審議を経ることなく、国民を徴用したり、物資の生産や配分を統制したりする強大な権限を持つようになりました。
問4	答え 1 ソビエト連邦の解体	1980年代後半からの民主化や経済混乱を経て、1991年末にソビエト連邦が解体され、ロシアやウクライナなどの独立国家共同体へと移行しました。この超大国の消滅により、約半世紀にわたった冷戦構造は終焉を迎えました。
問5	答え 3 欧米の先進的な制度や文化を直接調査し、不平等条約の改正に向けた予備交渉を行うこと	明治政府にとって、幕末に結ばれた不平等条約の改正は急務の課題でした。岩倉使節団は、条約改正のための予備交渉と、日本の近代化に必要な西洋の優れた政治制度、教育、産業などを視察・吸収することを目的として派遣されました。他の選択肢は、それぞれ飛鳥時代、平安時代末期、昭和時代の事象に関するものです。
問6	答え 4 マルタ会談	1980年代後半、ソ連のゴルバチョフ書記長が進めた改革（ペレストロイカ）や外交方針の転換により、アメリカとの関係が急速に改善しました。1989年にアメリカのブッシュ（父）大統領とゴルバチョフ書記長が地中海のマルタ島で会ったことで、長年続いた「冷戦の終結」が世界に向けて正式に宣言されました。バンドン会議はアジア・アフリカ会議、ヤルタ会談やポツダム会談は第二次世界大戦の戦後処理に関する会議です。
問7	答え 1 ロシア連邦	ソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）は1991年に解体されましたが、その中で最大の面積と影響力を持っていたロシア連邦が、ソ連の主要な国際的地位を継承しました。そのため、ソ連時代の首都であったモスクワは、そのまま現在のロシア連邦の首都となっています。
問8	答え 4 加工貿易	第二次世界大戦後の日本は、高度経済成長期を通じて産業の中心を繊維工業などの軽工業から重化学工業へと移しました。資源の少ない日本は、海外から原材料を安く輸入し、国内の工場で高い技術力を用いて付加価値を付けた製品を輸出することで経済を発展させました。この仕組みを加工貿易と呼びます。
問9	答え 3 北海道旧土人保護法 ― アイヌ文化振興法	明治時代、政府は「北海道旧土人保護法」を制定してアイヌの人々の土地を奪い、狩猟を禁じて農業への転換を強いるなどの同化政策を進めました。これによりアイヌ独自の文化や言語が失われる危機に直面しました。こうした歴史的背景を受け、人権意識の高まりや国際的な先住民保護の流れの中で、1997年に「アイヌ文化振興法」が制定されました。この法律は、アイヌの人々の伝統や風習を尊重し、その文化を振興・継承することを目的としています。
問10	答え 4 国際連合の要請を受け、紛争当事者間の停戦監視や、選挙の公正な実施、壊れた道路などのインフラ復旧を支援する。	PKOは国際連合が主導する活動であり、軍事的な衝突が停止した後に、その平和を定着させることを目的としています。日本の自衛隊は、主に施設部隊による道路・橋の補修や、停戦状況の監視、選挙の立ち会いなどで貢献してきました。民間団体が行う活動はNGO、資金援助はODA、教育文化分野の協力はUNESCO（ユネスコ）の役割であり、PKOとは区別されます。
問11	答え 1 特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地を保護し、保全することを目的としている。	ラムサール条約は、1971年にイランのラムサールで採択された条約で、正式名称を「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といいます。1993年にEUが誕生した時期、日本でも環境意識の高まりとともに、埋め立ての危機から守られた谷津干潟（千葉県習志野市）がこの条約に登録されました。他の選択肢は、ワシントン条約、ウィーン条約、世界遺産条約などの説明です。
問12	答え 2 ソ連において、国内の立て直しを図るための改革（ペレストロイカ）が進められ、西側諸国との協調路線に転換したこと。	1980年代後半、ソ連のゴルバチョフ書記長が推進した「ペレストロイカ（改革）」により、停滞していたソ連国内の経済・社会を立て直すため、アメリカとの対話が進みました。この流れの中で1989年にマルタ会談が開かれ、長年の対立関係を解消することで合意しました。他の選択肢にあるキューバ危機やベルリンの壁の建設などは、冷戦の緊張が高まっていた時期の出来事です。
問13	答え 1 ソビエト社会主義共和国連邦	第二次世界大戦後の世界を二分した冷戦の当事国であり、15の共和国から構成されていた社会主義国家です。1980年代後半からの改革（ペレストロイカ）や東欧諸国の民主化の影響を受け、1991年に事実上の解体へと至りました。その後、ロシア連邦をはじめとする独立国家へと分かれました。